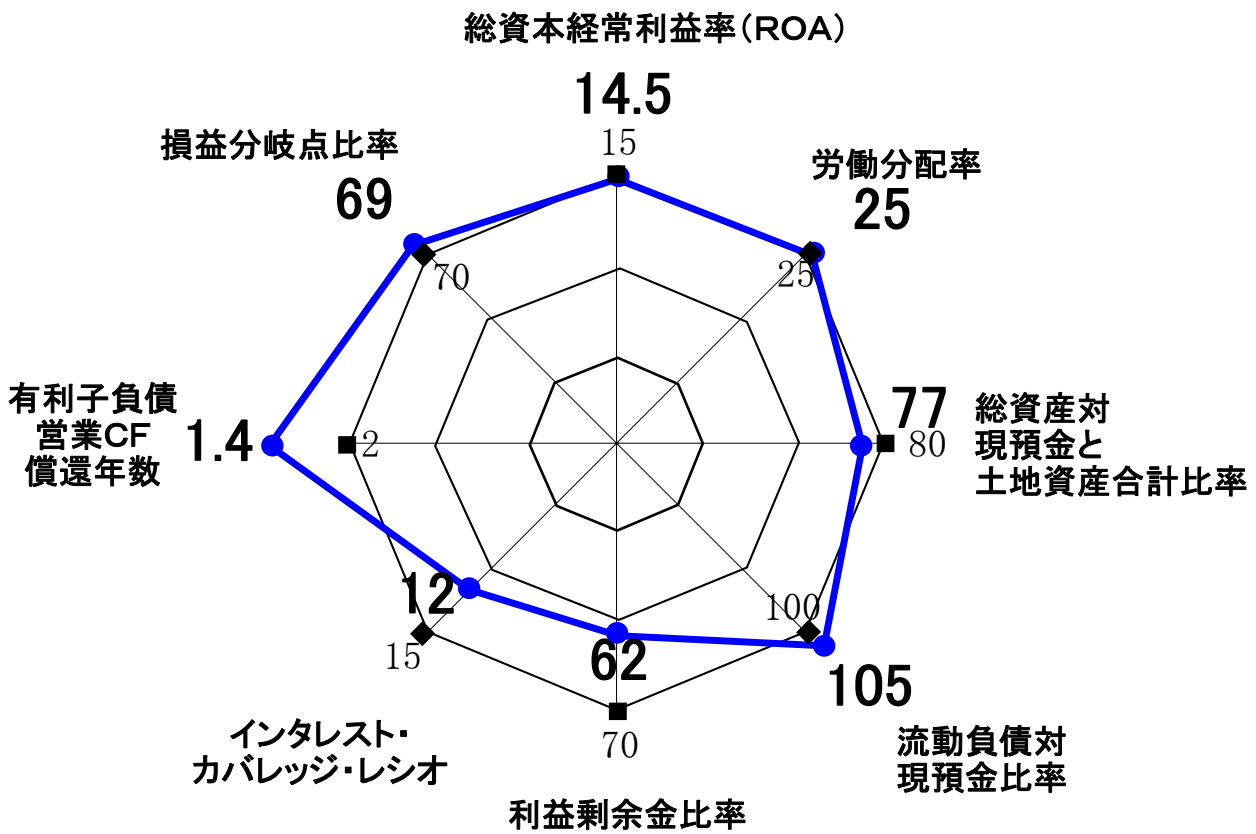


1. 財務 レーダーチャート '10/12(予)



2. BSとPL、CF 図表 '10/12(予)

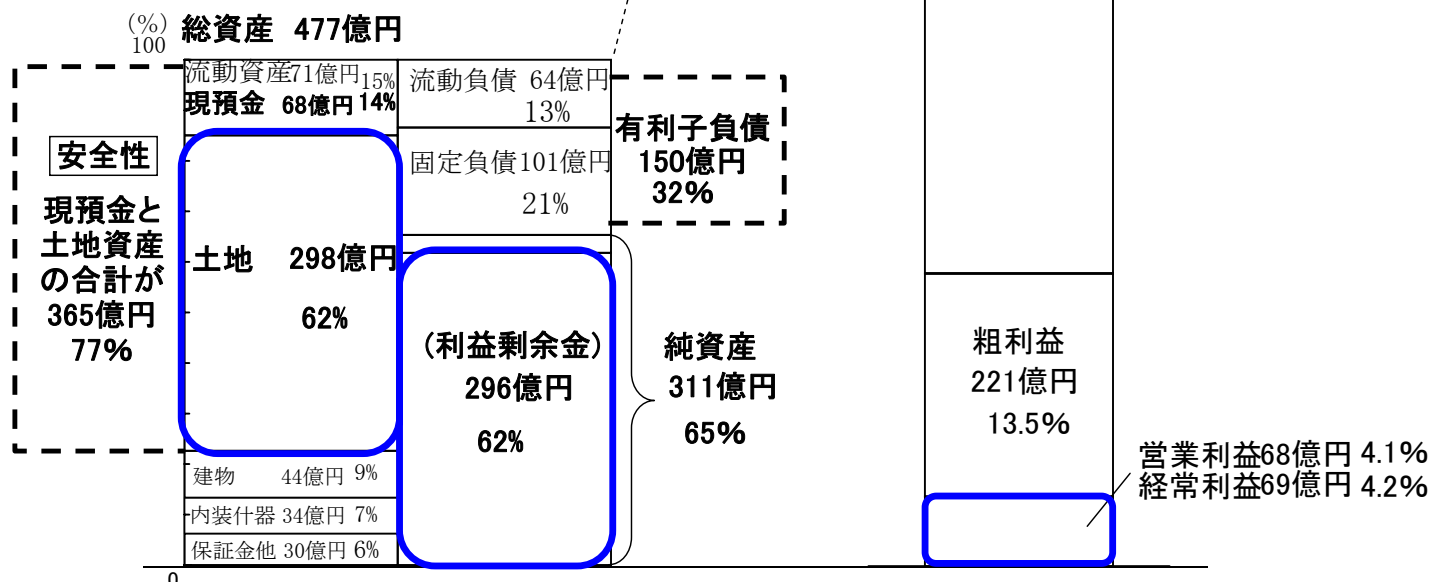
(%)

総資本経常利益率	14.5
売上高粗利益率	13.5
売上高経常利益率	4.2
総資本回転率	3.4
負債比率	53.1

売上高
1642億円

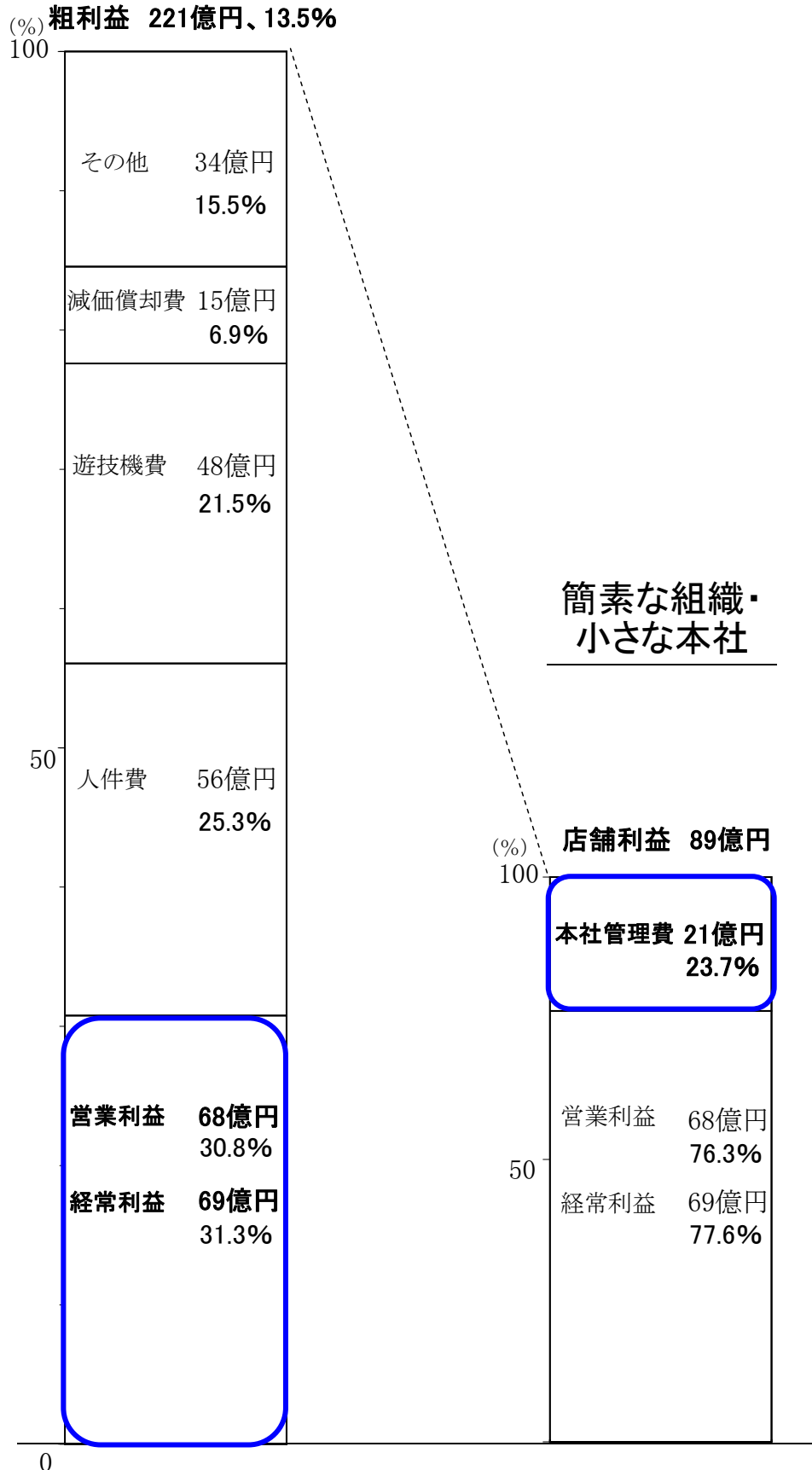
(単位:百万円)

営業キャッシュフロー	6,022
現事業維持 投資キャッシュフロー	▲2,743
フリー・キャッシュフロー	3,279
新規事業 投資キャッシュフロー	▲3,464
財務キャッシュフロー	▲2,306
現預金の期末残高	6,764



3. 利潤分配率、店舗利益 対 本社管理費率 '10/12 (予)

粗利益3分法



4. 主要財務比率

	科目	考え方	数値目標	'07/12	'08/12	'09/12	'10/12(予)
収益性	(1) 総資本経常利益率(ROA)	経営指標上、最も重視すべき経営指標。資産を縮小すればROAは上がる。	10 15	13.0	15.0	17.7	14.5
	(2) 売上高総利益(粗利益)率	高稼働優先、低玉利益政策で粗利益の最大化。	14	14.5	14.5	14.7	13.5
	(3) 売上高店舗利益率	小売業は一店一店が立地差別化の局地戦	6	5.2	5.9	6.5	5.4
	(4) 店舗利益対本社管理費率	小さな本社、簡素な組織、部署の数を少なくすること。ドミナント(同一地域集中)出店。自動化、機械化、情報の共有化。	20 以下	23.0	20.2	17.2	23.7
	(5) 売上高営業利益率	賃借店は家賃リスクとなる。	5	4.0	4.7	5.4	4.1
	(6) 売上高経常利益率	借入金の支払利息負担が経常利益を圧迫する。	4.5	3.9	4.6	5.4	4.2
	(7) 総資本(売上高)回転率	賃借店での出店は高い回転率が落とし穴。自社所有店舗は低い比率になる。無駄な資本、稼働していない資産、不要資産の売却、無駄な借入金のチェック。	3.5	3.3	3.3	3.3	3.4
生産性	(8) 損益分岐点比率	80%以上は要注意、90%以上は危険	70 以下	72.3	67.5	63.2	69.2
	(9) 利潤分配率 (粗利益対営業利益率)	粗利益中心の経営。要は3分の1の営業利益があること。営業利益が3分の1は特優	33	27.7	32.5	36.8	30.8
	(10) 労働分配率	粗利益対人件費 賃借店での出店は労働集約リスクとなる。	25 以下	22.9	22.0	22.4	25.3
	(11) 人件費対営業利益倍率	1人当たりの賃金は高く、総人件費は小さく	1 以上	1.2	1.5	1.6	1.2
	(12) 労働生産性 (人件費対粗利益倍率)	資本集約度(従業員一人当たり資本額)を高め、労働生産性を上げる。金が金を生む。	4.5	4.4	4.5	4.5	4.0
安全性・安定性	(13) 株主資本比率 (利益剰余金比率)	会社は潰れないか? 経営の主体性を確立する。	70 (65)	37.3 (33.2)	46.5 (43.3)	58.0 (54.7)	65.3 (61.8)
	(14) 負債比率	株主資本の何倍の負債をもっているか、を見る	50 以下	168.0	115.0	72.3	53.1
	(15) インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍) 営業利益対支払利息倍率	現在の超低金利時代はいつまでも続かない。金利が高くなることは必至である。	15 以上	6.3	10.1	14.7	12.0
	(16) 流動負債対現預金比率	手元資金の余裕を示す	100 以上	108.7	99.7	106.5	105.5
	(17) 流動負債対流動資産比率	1年以内の資金繰りの状況を示すもの	120 以上	124.5	124.5	115.4	111.6
	(18) 借入金依存率	自主独立自尊の気概をもって、無借金経営体質を完成すること。 (有利子負債-現預金) ÷ 総資本	15 以下	37.6	23.8	15.2	17.3
	(19) 有利子負債営業C/F償還年数	(長短借入金 + 社債 - 現預金) ÷ 営業C/F	2 以下	3.1	1.6	1.0	1.4
	(20) 固定長期適合率	固定資産 ÷ (株主資本 + 長期借入金)	100 以下	95.6	94.3	97.3	99.1
	(21) 総資産対現預金 プラス土地資産比率	利益剰余金比率、自己資本比率が高くても、不動産担保資産がないと不安定。	80	72.1	73.3	78.5	76.6
	(22) デッド・エクイティ・レシオ 自己資本対有利子負債倍率	有利子負債が自己資本より小さいこと。	0.5 以下	1.5	0.9	0.6	0.5
(23) デッド・キャパシティ・レシオ 現預金と不動産担保資産対 有利子負債倍率	有利子負債がどれくらいの現預金や不動産担保資産でカバーされているかを見る。	0.5 以下	0.8	0.6	0.4	0.4	
(24) 店舗平均年令(年)	店舗耐用年数7年。毎年度の減価償却費相当額を改装費に充当すること。	3.5	4.2	4.4	5.4	5.4	

5. 連結 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円・%)

借方 (資産の部)							貸方 (負債・純資産の部)						
科目	'08/12		'09/12		'10/12(予)		科目	'08/12		'09/12		'10/12(予)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現金及び預金	10,485	20.1	9,532	18.6	6,764	14.2	1年/長期借入金	5,762	11.1	5,074	9.9	5,268	11.0
売掛金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	未払法人税等	2,923	5.6	2,325	4.5	198	0.4
手付金	405	0.8	405	0.8	0	0.0	景品買掛金	365	0.7	293	0.6	272	0.6
棚卸資産(景品)	466	0.9	277	0.5	261	0.5	遊技台未払金	345	0.7	300	0.6	2	0.0
前払遊技台費	29	0.1	63	0.1	66	0.1	消耗品未払金	655	1.3	594	1.2	320	0.7
遊技台売却未収	60	0.1	21	0.0	40	0.1	内装什器未払金	81	0.2	0	0.0	0	0.0
自販機・マシーン未収	28	0.1	28	0.1	16	0.0	水道光熱未払金	47	0.1	43	0.1	45	0.1
カード未収	23	0.0	5	0.0	5	0.0	給与未払金	211	0.4	224	0.4	215	0.5
還付税金	1,601	3.1	0	0.0	0	0.0	源泉税預り金	99	0.2	61	0.1	58	0.1
流動資産 計	13,097	25.1	10,331	20.2	7,152	15.0	賞与引当金他	28	0.1	37	0.1	32	0.1
土地	27,713	53.2	30,600	59.9	29,766	62.4	流動負債 計	10,516	20.2	8,951	17.5	6,410	13.4
建物	4,494	8.6	4,184	8.2	4,433	9.3	長期借入金	17,136	32.9	12,248	24.0	9,770	20.5
内装設備	3,058	5.9	2,723	5.3	2,500	5.2	退職給与引当金	112	0.2	125	0.2	118	0.2
什器備品	1,388	2.7	750	1.5	881	1.8	預り保証金	126	0.2	126	0.2	247	0.5
車輛	80	0.2	34	0.1	85	0.2	固定負債 計	17,374	33.3	12,499	24.4	10,135	21.2
建設仮勘定	0	0.0	177	0.3	1,329	2.8	資本金	238	0.5	238	0.5	238	0.5
店舗保証金	1,847	3.5	1,847	3.6	1,108	2.3	資本剰余金	1,453	2.8	1,453	2.8	1,453	3.0
会員権等	459	0.9	481	0.9	452	0.9	利益剰余金	22,555	43.3	27,986	54.7	29,470	61.8
固定資産 計	39,039	74.9	40,796	79.8	40,554	85.0	自己資本 計	24,246	46.5	29,677	58.0	31,161	65.3
資産合計	52,136	100.0	51,127	100.0	47,706	100.0	負債・純資産合計	52,136	100.0	51,127	100.0	47,706	100.0

◎ 受取手形や支払手形、リース債務、特定目的会社(SPC方式)を利用したオフ・バランス取引、手形の裏書き、保証債務など簿外債務 無

◎ 株式投資、デリバティブ取引(先物取引、オプション取引、スワップ取引など) 無

会計方針

	項目	会計処理
1	棚卸資産(商品)、有価証券、不動産の評価方法	含み損を簿価のままの原価法でなく、低価法
2	固定資産の減価償却	定額法でなく、定率法で有税償却
3	新規出店費用・遊技機械台・研究開発費	繰延資産処理でなく、一括費用処理
4	退職給与引当金	期末要支給額

(2) 損益計算書

(単位:百万円・%)

科目	'08/12				'09/12				'10/12(予)				
	金額	売上比	粗利比	総資比	金額	売上比	粗利比	総資比	金額	売上比	粗利比	総資比	
1 売上高	171,803	100.0	-	329.5	167,125	100.0	-	326.9	164,205	100.0	-	344.2	
2 売上高総利益(粗利益)	24,944	14.5	100.0	47.8	24,575	14.7	100.0	48.1	22,106	13.5	100.0	46.3	
3 販売管理費	①遊技機械台費	5,121	3.0	20.5	9.8	5,064	3.0	20.6	9.9	4,762	2.9	21.5	10.0
	②給与手当	5,486	3.2	22.0	10.5	5,515	3.3	22.4	10.8	5,590	3.4	25.3	11.7
	③減価償却費	2,195	1.3	8.8	4.2	1,482	0.9	6.0	2.9	1,536	0.9	6.9	3.2
	④地代家賃	724	0.4	2.9	1.4	670	0.4	2.7	1.3	426	0.3	1.9	0.9
	⑤水道光熱費	643	0.4	2.6	1.2	585	0.4	2.4	1.1	495	0.3	2.2	1.0
	⑥消耗品費	400	0.2	1.6	0.8	424	0.3	1.7	0.8	484	0.3	2.2	1.0
	⑦公租公課	350	0.2	1.4	0.7	351	0.2	1.4	0.7	409	0.2	1.9	0.9
	⑧修繕費	475	0.3	1.9	0.9	347	0.2	1.4	0.7	423	0.3	1.9	0.9
	⑨遊技台運送・工事費	238	0.1	1.0	0.5	207	0.1	0.8	0.4	184	0.1	0.8	0.4
	⑩研修・会議費	141	0.1	0.6	0.3	174	0.1	0.7	0.3	219	0.1	1.0	0.5
	⑪募集費	208	0.1	0.8	0.4	109	0.1	0.4	0.2	44	0.0	0.2	0.1
	⑫ICカード代	104	0.1	0.4	0.2	103	0.1	0.4	0.2	106	0.1	0.5	0.2
	⑬清掃費	105	0.1	0.4	0.2	89	0.1	0.4	0.2	72	0.0	0.3	0.2
	⑭広告宣伝費	255	0.1	1.0	0.5	68	0.0	0.3	0.1	108	0.1	0.5	0.2
	⑮安全管理費	64	0.0	0.3	0.1	74	0.0	0.3	0.1	74	0.0	0.3	0.2
	⑯会費・他	333	0.2	1.3	0.6	263	0.2	1.1	0.5	373	0.2	1.7	0.8
計	16,842	9.8	67.5	32.3	15,525	9.3	63.2	30.4	15,305	9.3	69.2	32.1	
4 営業利益	8,102	4.7	32.5	15.5	9,050	5.4	36.8	17.7	6,801	4.1	30.8	14.3	
5	①支払利息	▲819	0.5	3.3	▲1.6	▲616	0.4	2.5	▲1.2	▲565	0.3	2.6	▲1.2
	②家賃収入	310	0.2	1.2	0.6	293	0.2	1.2	0.6	365	0.2	1.7	0.8
	③自販機収入	285	0.2	1.1	0.5	282	0.2	1.1	0.6	273	0.2	1.2	0.6
	④テナント立退料	▲241	▲0.1	▲1.0	▲0.5	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
	⑤店舗雑収入	50	0.0	0.2	0.1	40	0.0	0.2	0.1	37	0.0	0.2	0.1
	⑥修繕費広告料収入他	45	0.0	0.2	0.1	4	0.0	0.0	0.0	4	0.0	0.0	0.0
	営業外損益	▲370	0.2	1.5	▲0.7	3	▲0.0	▲0.0	0.0	114	▲0.1	▲0.5	0.2
6 経常利益	7,732	4.5	31.0	14.8	9,053	5.4	36.8	17.7	6,915	4.2	31.3	14.5	
7	①還付税金	1,416	0.8	5.7	2.7	82	0.0	0.3	0.2	20	0.0	0.1	0.0
	②不動産売却損、 固定資産除却損、減損損失	▲1	0.0	0.0	▲0.0	0	0.0	0.0	0.0	▲3,596	▲2.2	▲16.3	▲7.5
	③前年度経費分	▲11	0.0	0.0	▲0.0	25	▲0.0	▲0.1	0.0	0	0.0	0.0	0.0
特別損益	1,404	▲0.8	▲5.6	2.7	107	0.1	0.4	0.2	▲3,576	▲2.2	▲16.2	▲7.5	
8 税引前利益	9,138	5.3	36.6	17.5	9,160	5.5	37.3	17.9	3,339	2.0	15.1	7.0	
9 法人税・事業税	3,620	2.1	14.5	6.9	3,729	2.2	15.2	7.3	1,855	1.1	8.4	3.9	
10 税引後利益	5,518	3.2	22.1	10.6	5,431	3.2	22.1	10.6	1,484	0.9	6.7	3.1	

(1)パチンコ店舗数:14店舗

(新宿2店、渋谷2店、高田馬場2店、新大久保2店、赤坂1店、上野1店、新小岩1店、神奈川
溝の口2店、千葉稲毛1店。パチンコ 8,446台 スロット 2,086台 の計10,532台)

(2)スロット店舗数:5店舗

(新宿1店、渋谷3店、千葉稲毛1店。765台)

(3)ゲーム店舗数:4店舗

(新宿2店、上野1店、新大久保1店)

(3) キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

科目		考え方	'08/12	'09/12	'10/12(予)
(1)	営業キャッシュフロー (税引後利益+減価償却費)	企業が一番大事なのは 本業の稼ぎを示す 営業C/Fを増やすこと	7,896	8,107	6,022
(2)	現事業維持投資キャッシュフロー (既存店改装)	毎年度、減価償却費相当額 +有形固定資産除却損を 改装資金に充当する	▲ 1,032	▲ 429	▲ 2,743
(3)	フリー・キャッシュフロー (営業C/F - 現事業維持投資C/F)	フリー・キャッシュフロー重視経営。 借入金に頼らず、 自由に使える現金。 即ち、フリー・キャッシュフローで、 まず借入金返済を優先し、 次に新規出店へ充てる。	6,864	7,678	3,279
(4)	新規事業投資キャッシュフロー (新規出店投資他)	①店舗不動産取得費は金利4% としてその倍の8%。 ②店舗内装設備投資は25% の利回り(3年で回収)	0	▲ 3,057	▲ 3,464
(5)	財務キャッシュフロー	フリーC/Fで、 先ず借入金を返済すること。	▲ 5,943	▲ 5,574	▲ 2,306
(6)	借入金残高	借入金が減っていること。 借入金増加は危険。 無借金体質は超優秀会社	22,898	17,322	15,038
(7)	実質借入金 (有利子負債-現預金)	営業C/F 対 実質借入金比率100%以下	12,413	7,790	8,274
(8)	現・預金 期首残高	手元の現金が流動負債以上あること	9,564	10,485	9,532
(9)	現・預金 期末残高	流動負債対現預金比率100%以上	10,485	9,532	6,764
(10)	利益剰余金	借金経営をやめて 利益剰余金を高める	22,555	27,986	29,470